

六甲山地の土砂災害に対する取り組みを紹介

～JICA「中央アジア・コーカサス総合防災コース」研修～

～六甲砂防事務所～

独立行政法人 国際協力機構(JICA)が行っている研修の一環として、中央アジア諸国から来日されている「中央アジア・コーカサス総合防災コース」の研修生が六甲砂防事務所を来訪されました。六甲山地での過去の土砂災害と砂防事業の取り組みなどの説明を行い、砂防堰堤工事現場の現地案内を行いました

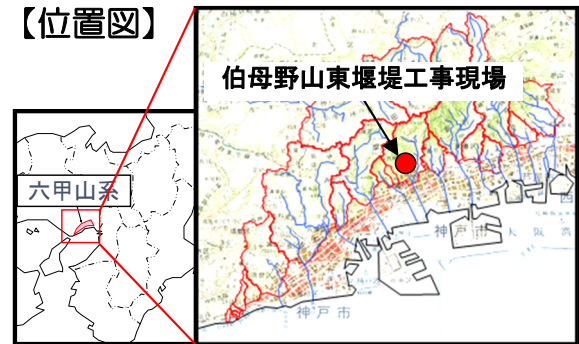
概要

日時：令和4年11月18日（金）13：30～16：00
 場所：六甲砂防事務所、
 伯母野山東堰堤（その3）工事現場（神戸市灘区篠原伯母野山）
 主催：JICA
 参加者数：15名（アルメニア、カザフスタン、キルギス、タジキスタン）

○事業概要説明と砂防堰堤工事現場の現地案内

事業概要説明では、六甲山地で実施している砂防堰堤の整備や、六甲山系グリーンベルト整備事業で取り組んでいることを説明しました。その後、平成30年7月豪雨の災害箇所でもある伯母野山東堰堤の工事現場視察を行いました。現場の様子を間近で見させていただくことで、改めて砂防事業の重要性、必要性を実感していただくことができました。

【位置図】



事務所での説明の様子



伯母野山東堰堤の視察（神戸市灘区篠原伯母野山）

【研修生から寄せられた質問】

- ・透過型タイプの堰堤は、伯母野山東堰堤の他にもあるのですか。
 →他の箇所にも設置しています。六甲山には約560基の砂防堰堤がありますが、透過型砂防堰堤は40年くらい前から設置しています。それ以前は不透過型堰堤を設置してきました。

【研修生の感想】

- ・大変有意義な講義でした。有益な情報を学べたので、帰国後、仕事に反映させたいと思います。
- ・今後のお仕事の成功を祈っています。また、住民のみなさまの安全を祈っています。ありがとうございました。

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
 六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
 TEL：078-851-0535

